

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	百貨店（営業担当）	・基幹産業である観光業界の苦戦に象徴されるように好材料に乏しく、引き続き景気回復には程遠いムードが漂っている。衣料品の取引先などでは販売不振による生産調整や事業見直しの動きなどがあり、商品供給への影響も不安材料となる。
		スーパー（販売企画担当）	・政府のデフレ宣言もあり、単価の回復が望めない。
		コンビニ（経営者）	・来客数と客単価が落ちているので、期待できない。
		コンビニ（経営者）	・ボーナスの減少や新型インフルエンザの影響があり、観光客の減少が続く。
		コンビニ（エリア担当）	・観光客の減少にすぐに歯止めがかかるとは考えにくい。
		衣料品専門店（経営者）	・12月としては例年よりも早い時期にセールを催している店舗が多くなっている。正規価格で買う客が全体的に減っており、単価が上昇しない印象がある。来客数の増加も見込めず、現状は変わらない。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・まだまだ先行きは厳しい状況である。一部の製造業などで景況感が回復の兆しを見せているものの、旅行産業といったマーケットへ消費がシフトするにはかなりの時間を要する。円高の影響で海外との競合が考えられることや、企業団体旅行の受注も思うように伸びていない状況から、大きな変化を期待できない。
	通信会社（店長）	・今月の販売実績からは、良くなる要素が見当たらない。	
やや悪くなる	コンビニ（エリア担当）	・本来なら春先に向けて来客数が伸びるが、年末の観光客動向から見ると減少傾向が予測される。正月休みが例年より少ないこともあるが、絶対数が減るため厳しくなる。	
	その他専門店〔書籍〕（店長）	・2010年は読書年としての活動もあり、県内の書店員が集まり業界活性化のための活動を行う計画がある。集客や売上等に若干は良い影響があると見込むが、業界として悪化の一途をたどるなか、前年比でどうなるかは予測がつかない。	
	観光型ホテル（総支配人）	・年度末には幾分回復基調であるが、室料単価はデフレスパイラルから脱しきれず、売上は前年比15%程度の減少が予想される。	
	通信会社（店長）	・現在は新商品の発売もあり好調だが、今までの動きから考えると継続して好調を維持することは無く、一時的なものと考えられる。	
	観光名所（職員）	・企業のリストラの実施等、国内景気が上向く状況は見られない。このような状況において、観光客に頼る沖縄県は今後厳しくなることが予想される。	
	ゴルフ場（経営者）	・先の予約状況を見ても、悪化傾向にあり、増える傾向があまり無い。新型インフルエンザ、景気悪化も原因としてはある。明るい状況が見えてこない雰囲気もある。	
悪くなる	その他専門店〔楽器〕（経営者）	・年末年始に向けて財布のひもが大変固くなってしまったためか、売上が今月に入って大幅に減少している。この節約傾向はこのまま進むと考えられ、更に経費を削減するか、又は会社の規模を縮小するか考えなければならず、大変な時代になっている。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・落ち込みを予想して、外商など、イベントを数多く行ったが、10～12月は予想以上に急激に落ち込んだ。一般客は中食で済ませるなど、財布のひもが異常に固い。外食するにしても関心は安さ、ボリューム、美味しさなどである。また、食の多様化により、いろいろなお店を使い分けているため、常連の来店頻度も落ちている。周りの店舗の無理な激安競争が飲食業界全体の首を絞めており、生き残りをかけた持久戦になっている。	
	旅行代理店（代表取締役）	・大手航空会社が、旅行会社に支払う国内航空券の発券手数料を4月から引下げると決めたため、沖縄は航空機を利用しないと出入りできないことから、沖縄の旅行業界にとってかなりダメージがある。県内で業界再編や営業所の整理縮小、倒産、廃業等が出てくる可能性がある。	
企業	良くなる	-	-

動向 関連	やや良くなる	輸送業（代表者）	・全体的に公共工事の見込みが増え、特に一部離島は活気が 出ている。
	変わらない	通信業（営業担当）	・取引先等や同業者の様子からは、あまり変化が無いように 見える。新年度向けの受注案件は動いているように感じられ る。
		会計事務所（所長）	・日本全体の景気浮揚が無ければ、外需に依存する沖縄は景 況上の恩恵は受けにくい。
	やや悪くなる	食料品製造業（管理部 門）	・出荷量の見通しが悪くなっている。
		窯業・土石製品製造業 （経営者）	・引き続き、新規工事物件が減少する見込みである。
		建設業（経営者）	・引き合い件数が減少してきている。
輸送業（営業担当）		・景気後退による観光客数の減少が続いており、来年以降も 回復の見込みは無いと予測される。また、失業率も悪化して おり、年明け以降さらに厳しくなる。	
	広告代理店（営業担 当）	・官公庁主管の補助事業がようやく動き出したなかでは、多 少、県内における広告、イベント産業も活性化した感があ る。しかし、基幹産業と言われる観光産業の低迷は、県内 において実質的にもイメージ的にもネガティブ要因となってい る。	
悪くなる	-	-	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社 （総務担当）	・まだまだ景気回復の兆しが見られず、当面この状況が続 く。
	やや悪くなる	学校 [ 専門学校 ]（就 職担当）	・県内外のほとんどの企業の求人数が減少している。理由と して次年度の景気の先行きが「不透明」だとするところが圧 倒的に多い。
		学校 [ 大学 ]（就職担 当）	・県内企業の、採用を抑える方針は今後も続く見込まれ る。
悪くなる	-	-	